

取扱説明書

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

R70436①/⑨

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

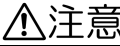
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

インナーフォーク KIT ローダウン（40mmショート）	適応車種	商品NO.
	ダックス (ST50 Z/E/EZ/H/K, ST70 Z/E/EZ/H/K)	70436

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

- ※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
- ※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

警告

- ・ ダックス（ST50Z/E/EZ/H/K，ST70 Z/E/EZ/H/K）専用となります。適合車両以外の車両には使用しないでください。
- ・ オンロード専用設計となっております。オフロード走行やジャンプ等、過度の負荷が掛かる走行はしないでください。ヘタリや破損の原因となります。
- ・ サスペンションスプリングの加工（切断等）は行わないでください。ヘタリや破損の原因となります。また、ストローク不足により操安性が著しく低下します。

注意

- ・ 作業を行うにあたっては安全を十分に確保した上で行ってください。チェンブロックまたはジャッキ等を使用し、作業中に車体が倒れないよう、十分ご注意ください。
- ・ 取付け作業は設備の整ったオートバイ店、認証整備工場等の熟練した整備士に依頼してください。
- ・ この商品の装着後は、慣らし運転を必ず行ってください。この慣らし運転は、ライダー自身に純正フロントフォークとの操安性の違い等を理解して頂くためのものです。操安性の違いを理解して頂かないと、転倒の原因にもなりかねないため必ず行ってください。
- ・ 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。ネジの緩みや破損については保証できかねます。
- ・ 取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
- ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- ・ この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。



その他

- ・ この商品は構造上左右の長さに若干（±3mm程度）のばらつきがある場合があります。あらかじめ、御了承ください。
- ・ この商品を装着すると著しくフロント周りの剛性が向上します。そのため、ノーマルのステムへの負担が大きくなりますが、ノーマル部品の破損については保証しかねますのであらかじめ御了承ください。
- ・ フロントフォークステム・ステム周辺部品の個体差によっては取付ができない、または十分な性能が得られない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ・ この商品は、構造上スプリングにイニシャル（セット荷重）を掛けることができません。そのため、ストロークの初期でフロントフォークの戻りが悪くなります。あらかじめ御了承ください。
- ・ この商品はオイルダンパー式ですが、一般的なテレスコピック機構のフロントフォークと異なり、圧側/伸側の減衰力発生機構は独立しておりません。そのため、圧側と伸側の減衰力が同じ効き方をします。一般的なテレスコピック機構のフロントフォークの作動とは異なるフィーリングとなりますので、あらかじめご了承ください。
- ・ この商品はノーマル同様に内部にグリスを封入する構造のため、ピストンロッドパッキンのシール部分が強くできております。そのため、ピストンロッドパッキンが若干フリクションとなりますがあらかじめご了承ください。
- ・ ゴム部品へグリスを塗る際は、必ずゴムを侵さないシリコン系のグリスを使用してください。
- ・ 取り外した純正フロントクッション（フロントフォーク）は箱に入れ、大切に保管してください。
- ・ **この商品をオーバーホール（メンテナンス等）するにあたっては、設備の整ったサスペンションプロショップで作業を行って頂く必要があります。**専門外の方が作業を行うと、けがの恐れがあり大変危険です。また、当社ではオーバーホール作業は承っておりません。
- ・ この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

本商品の特徴

- インナーチューブ径φ22.2⇒φ25.4になることで高剛性化。
- 内部はダンパー構造でダンピングの効いたユニットを収め、しっとりした乗り心地となります。
- ダンパーシャフトはイソナイトLS処理が施され、耐摩耗性、耐食性、耐焼付性、疲労強度に優れています。
- フェンダーステーは取外し式なので、カブト、アップ、吊り下げフェンダーのどのフェンダーにも適合します。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量
①	L インナーフォーク ASSY		1	④	ラバーシート		2
②	R インナーフォーク ASSY		1	⑤	六角穴付きボタネボルト	M6×12	4
③	カブトフェンダーステー		2	⑥	平ワッシャー	M6	4

適合車両

ダックス（ST50Z/E/EZ/H/K，ST70 Z/E/EZ/H/K）

＊ アメリカンダックス、12V ダックスは取り付けできません。

＊ Kシリーズの正立タイプフロントフォーク車には取り付けできません。

取付方法

【ノーマルフロントフォークの取外し】

※純正部品の取外しは必ずメーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業を行ってください。

1. エンジン下部をジャッキアップし、フロントホイール廻りを浮かせます。(ジャッキがない場合は、丈夫な木箱等をエンジンの下側に置いてフロントホイールを浮かせます。)

注意

車体が倒れて怪我をしたり、車体を損傷させないように十分に注意して今後の作業を行ってください。

2. ドラムブレーキのブレーキケーブルを止めているブレーキアジャストナットを緩め、ブレーキアームジョイント、ブレーキスプリングを取り外します。
3. フロントホイールを固定しているアクスルナットを緩めフロントホイール、スピードメーターギアを取り外します。
4. フォークガイドキャップを取り外します。
5. トップブリッジのフロントフォークトップボルトを緩め取り外します。
6. フロントクッション（フロントフォーク）を車体から取り外します。

【インナーフォーク組付け】

7. ①／②インナーフォークASSYにノーマル同様にグリスを塗ります。

注意

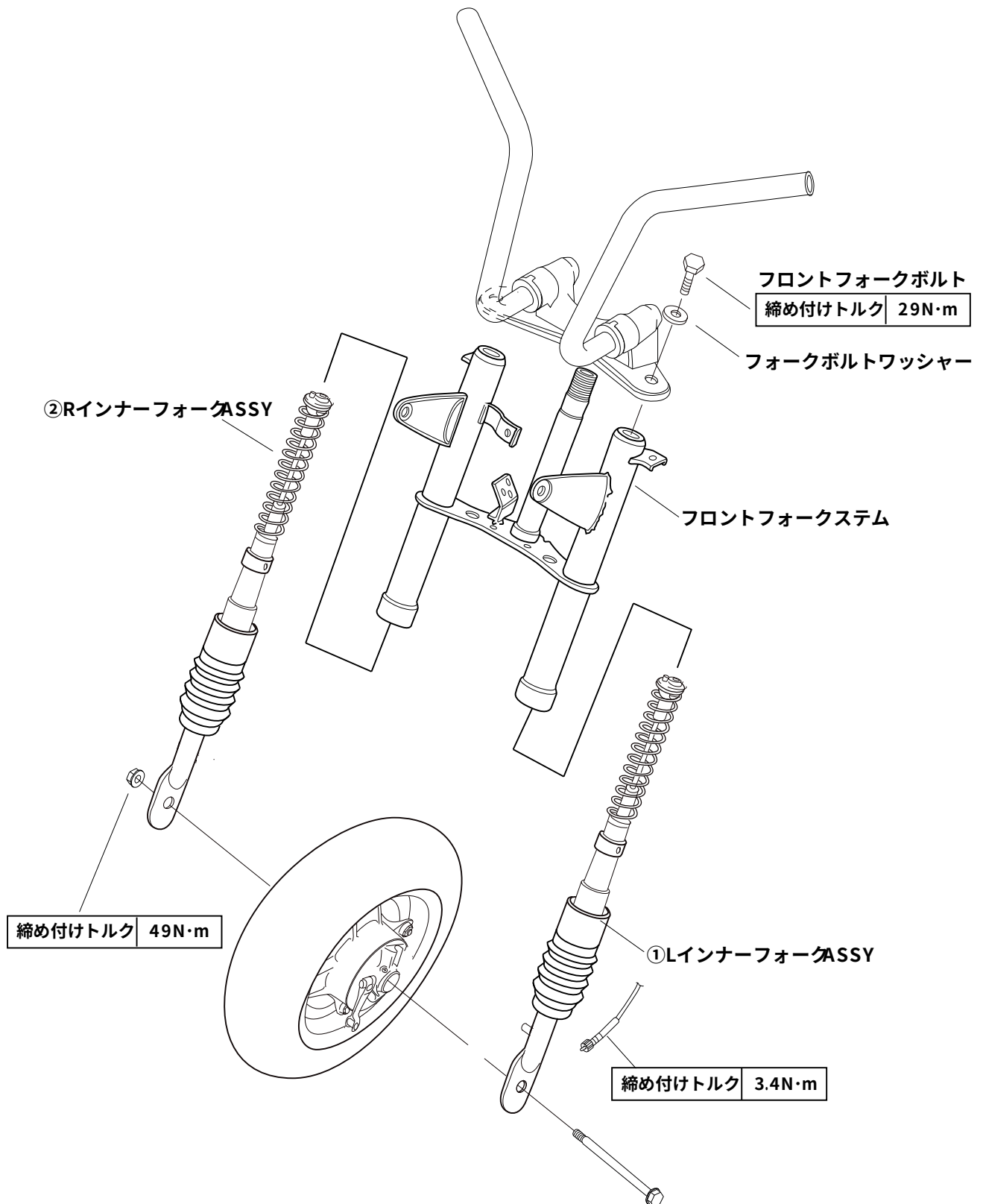
ピストンロッドパッキンのリップ部分にはゴムを侵さないシリコン系のグリスを塗ってください。

8. 取り外したフロントクッションと同様の取り付け方法で①インナーフォークASSYを組付けます。アッパースプリングサポートの回り止め位置に合わせ、フロントフォークトップボルトを締めます。

注意

インナーチューブに対して回り止めの位置がずれている場合はスプリングからアッパースプリングサポートを緩めて位置を出してください。

9. フォークアウター下側にフォークキャップを締め込みます。
10. フォークキャップにフォークブーツをはめ込みます。
11. 元のようにフロントホイール、スピードメーターギアを組付けます。
12. ブレーキケーブルを取り付けます。
13. Fブレーキの遊びを調整します。
14. ③カブトフェンダーステーの裏側に④ラバーシートを使用し、⑤六角穴付きボルトと⑥平ワッシャーでカブトフェンダーを固定します。
15. 取り外したボルトを増し締めし、作業は完了です。



分解&組立て方法（オーバーホール等の際に・・・）

※分解&組立方法に尽きましては、オーバーホール等の商品を分解する際に必要となります。商品は組み付けされた状態にて出荷しております。初期の取り付けの際は、商品の分解作業を必要としません。

【分解】

1. インナーチューブにアッパーインナーサポートを固定しているイモネジ 2 本を外します。
2. インナーチューブ下側を万力等で固定し、アッパーダンパーキャップを緩め、ダンパーユニットごと引き抜きます。
3. アップースプリングサポート上部を万力で固定し、スプリングを回しながら、アップースプリングサポートよりスプリングを外します。スプリングが外しにくい場合はードライバー等をスプリングエンドに当て、プラスチックハンマーで軽く叩き、緩み方向に回していきます。
4. スプリングを軽く縮めながら、M8のナットを緩め、アップースプリングサポートを取り外します。
5. ロアースプリングサポートより、スプリングを外します。この場合もスプリングが外しにくい場合は手順 3 と同様の方法で行います。
6. ダンパーシャフトより、M8 ナットとバンブラバーを抜き取り、ロアースプリングサポートを緩めて取り外します。
7. ダンパーシャフトを少し伸ばした状態で、アッパーダンパーキャップを緩めて、取り外します。
8. ダンパーシャフトをオイルダンパー、スポンジごと抜き取り、ダンパーボディの中のオイルを捨てます。
9. ダンパーボディからロアードンパーキャップを緩めて取り外します。
10. ダンパーシャフトからスポンジを抜き取り、2 個の E リングを外してオイルダンパーを外します。

【組立て】

11. ダンパーシャフトにオイルダンパーを差込み、E リング 2 個で固定します。
12. O リング(S16)をロアードンパーキャップに取り付け、ダンパーボディに取り付けます。

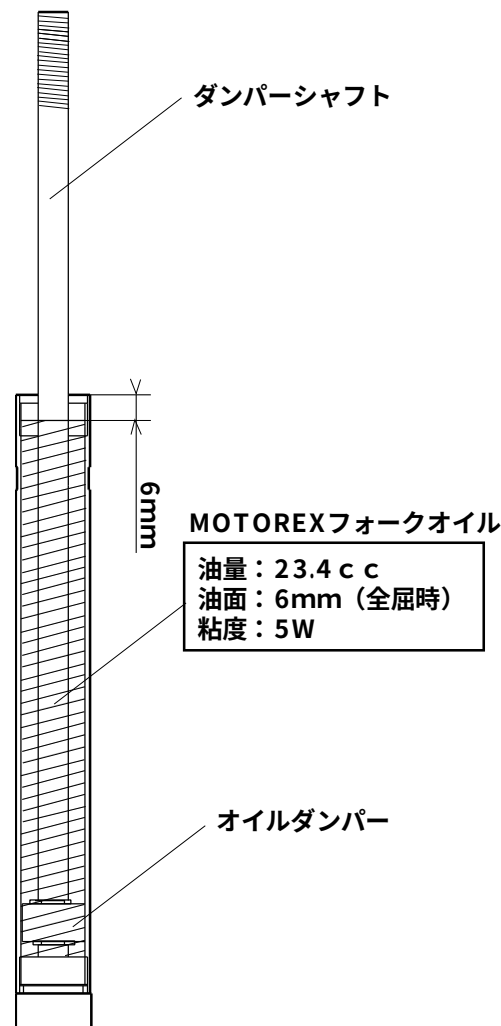
締め付けトルク：18N・m

13. ダンパーボディを垂直に立てダンパーシャフトを全屈させた状態で 23.4 c c のオイルを入れます。油面調整方法は右記を参考にしてください。

⚠ 注意

- ・ 油面、油量は規定値から変更しないでください。
 - ・ セッティング変更は粘度変更のみで行ってください。
なお、粘度を上げると減衰力が強まり、粘度を下げる
と減衰力が弱まります。
 - ・ 基本的にブレーキを強化した場合は粘度を上げる方向
になります。
14. ダンパーボディにダンパーシャフトを入れ、短く 10 回程度ストロークさせエアを抜きます。
 15. ダンパーシャフトにスポンジを差し込みます。

締め付けトルク：18N・m



16. アッパーダンパーキャップに O リング (S16) を組付け、ダンパーボディに組付けます。

⚠ 注意

- ・ このときダンパーシャフトを伸ばした状態で組付けオイルが溢れないように作業してください。

17. ダンパーシャフトにロアースプリングサポートを差し込みアッパーダンパーキャップに組付けます。

締め付けトルク：18N・m

18. バンプラバーと M8 ナットをダンパーシャフトに組付けます。

19. ダンパーシャフトを最大まで伸ばした状態でスプリングをロアースプリングサポートに組付け、奥までスプリングを締め込みます。

20. アップースプリングサポートをダンパーシャフトに組付け、スプリングを若干縮めた状態にして、アップースプリングサポートに M8 ナットを締めて固定します。

締め付けトルク：18N・m

21. スプリングをアップースプリングサポートに回転させながら締めこみます。

22. インナーチューブにフォークブーツ、フォークキャップ、ピストンロッドパッキン、ロアーインナーサポート、アッパーインナーサポートの順に組付けます。

23. インナーチューブに手順 22 までに組み込んだインナーフォークを差込み、締め込みます。

締め付けトルク：20N・m

24. アッパーインナーサポートをインナーチューブにイモネジで固定します。

締め付けトルク：3N・m

⚠ 注意

- ・ イモネジにネジ緩み止め剤（中強度）を塗布してください。
- ・ イモネジは締め込み過ぎないでください。締めこみすぎると、ダンパーボディが変形してしまう場合があります。

25. インナーチューブに対して回り止めの位置がずれている場合はスプリングからアップースプリングサポートを緩めて位置を出してください。

26. ここでインナーフォーク A S S Y の組立ては終了です。

分解図

イモネジM5

締め付けトルク 3N・m

- ・必ずネジ緩み止め剤を塗布して組付けしてください。
- ・ネジは締め込み過ぎないように注意してください。ダンパーボディが変形します。

アッパースプリングサポート

六角ナットM8

締め付けトルク 20N・m

バンブラバー

スプリング

ロースプリングサポート

締め付けトルク 18N・m

オイルシール

アッパーダンパーキャップ

締め付けトルク 18N・m

Oリング (S16)

スポンジ

ダンパーシャフト

Eリング (TEW6)

オイルダンパー

ダンパーボディ

Oリング (S16)

ローダンパーキャップ

締め付けトルク 18N・m

アッパーインナーサポート

ローインナーサポート

ピストンロッドパッキン

フォークキャップ

フォークブーツ

インナーチューブ

締め付けトルク 20N・m

メンテナンスについて

- ・ スポンジ、バンブラバー、Eリング、Oリング(S16)、オイルシール、アッパーインナーサポートについては消耗品となります。インナーフォーク ASSY の分解を行った際には必ず新品に交換してください。
- ・ 使用条件、使用環境によっては、走行距離が短くても（1000 km未満でも）オイル漏れが発生する場合があります。この場合、ダンパーシャフトのガタや、オイルシールの傷みが原因です。オイルシール、ロースプリングサポート、アッパーダンパーキャップを新品に交換してください。
- ・ オーバーホール(メンテナンス等)については設備の整ったサスペンションプロショップで作業を行って頂く必要があります。

補修部品

番号	品番	商品名	価格	備考
1	70480	補修アッパーインナーサポート	¥1,470	1 個入り
2	70585	補修ロアーインナーサポート	¥2,100	↑
3	70583	補修フォークブーツ	¥1,260	↑
4	70586	補修ピストンロッドパッキン	¥1,470	↑
5	70584	補修フォークキャップ	¥3,570	↑
6	70462	補修スプリング STD 用	¥1,260	↑
7	70479	補修ロアーダンパーキャップ	¥840	↑
8	70492	補修 O リング	¥263	↑
9	70491	補修ダンパーボディ	¥1,365	↑
10	70495	補修アッパーダンパーキャップ	¥2,415	↑
11	70497	補修オイルシール	¥893	↑
12	70496	補修ロアースプリングサポート	¥3,150	↑
13	70465	補修バンブラバー	¥420	↑
14	70482	補修アッパースプリングサポート	¥2,678	↑
15	63573	補修イモネジ M5×5 SUS	¥210	3 本入り
16	70494	補修 E リング	¥263	1 個入り
17	70484	補修オイルダンパー	¥840	↑
18	70464	補修スポンジ	¥263	↑
19	70483	補修ダンパーシャフト	¥1,365	↑
20	70642	補修インナーチューブ R/DAX ロードダウン	¥5,250	↑
21	70641	補修インナーチューブ L/DAX ロードダウン	¥6,825	↑
22	70587	補修カブトフェンダーステー	¥378	↑



フォークオイルは品番 **65022 MOTREX FORK OIL 5W/1L ¥2,520** をご使用ください。

仕様諸元

インナーフォーク STD 長タイプ	自由長	530mm
	ストローク	50mm
スプリング (STD)	自由長	173mm
	線径	φ 3.4
	バネレート	6.51N/mm
オイルダンパーユニット	ダンパーシャフト	イソナイト LS 処理
	オイル	MOTOREX フォークオイル
	オイル量	23.4 c c
	オイル粘度	5W
	油面(全屈時)	6mm